

信州大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 9 月 26 日

「人工内耳植込術を行った成人髄膜炎後難聴の臨床的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

|           |                                                                                                                         |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 倫理審査承認番号  | 6612                                                                                                                    |
| 研究課題名     | 人工内耳植込術を行った成人髄膜炎後難聴の臨床的検討                                                                                               |
| 所属(診療科等)  | 耳鼻咽喉科頭頸部外科                                                                                                              |
| 研究責任者(職名) | 山岡 真子(医員)                                                                                                               |
| 研究実施期間    | 医学部長による許可日～2027 年 3 月 31 日                                                                                              |
| 研究の意義、目的  | 髄膜炎後難聴と診断され、人工内耳植込術を施行された方の起因菌、聴力検査や画像検査の結果を調べることで、髄膜炎難聴後の人工内耳植込術による聴取能改善の特徴をまとめることができ、患者様、またはご家族の方への情報提供に貢献できると考えられます。 |
| 対象となる方    | 2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に当院で細菌性髄膜炎後難聴に対して人工内耳植込術を受けられた 20 歳以上の方                                             |
| 利用する診療記録  | 被験者背景、性別、年齢、診療記録、手術記録、細菌検査、MRI、側頭骨 CT、純音聴力検査、語音聴力検査                                                                     |
| 研究方法      | 過去の診療記録より上記の内容を収集し、画像検査結果・術中所見・聴力経過を解析し、臨床的特徴について検討します。                                                                 |
| 共同研究機関名   | 本研究は、信州大学のみで実施されます。                                                                                                     |
| 問い合わせ先    | 氏名(所属・職名): 山岡 真子(耳鼻咽喉科頭頸部外科・医員)<br>電話:0263-37-2791                                                                      |

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採

取の必要はありません。

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。